

「平成28年区長協議会先進地視察研修アンケート」集計表

回答数:28

A-1 今回の視察研修はいかがでしたか

	回答数	構成比
(1) とても参考になった	3	10.7%
(2) 参考になった	24	85.7%
(3) あまり参考にならなかった	1	3.6%
(4) 参考にならなかった	0	0.0%
無回答	0	0.0%

A-2 上記の理由

	回答数	構成比
(1) 記載あり	20	71.4%
無回答	8	28.6%

- 新商品開発に積極的に行われていること（ふるさと吉田村）
- それぞれの組織が、日光、二部、溝口地区の5から10年後だと感じた。
- 似たような環境
- 初めて今日のような研修に参加した。
- どの町村も後継者の問題が解決できない
- 商品開発努力がよい
- これからの私たちの生活と同様と思いました
- 伯耆町と同じで高齢化が進んでいると思った。
- 中山間地域の問題点が同じであり参考になるところがあった。
- 同じようなところの取り組みで参考になった。
- 地域の活性化（二部活性化、西畑池区）
- 高齢化が進む中で中山間地域のこれからのあり方について。
- 具体的な取り組み内容が聞けて参考になった。
- 色々な施策等によりやり方はあると思うが、最終的この事業を後継者がいかに引継が長く続くか、数年の花火で終わるか。その部分をもう少し考えたい。
- 地域の弱点である事項を努力して頑張っている。
- 同志が集まれば、知恵を出し合い頑張ることができるなと思いました。
- 食品加工について。
- 地域の野菜等を使用しての商品づくり。
- 地域共通の問題
- 過疎地で、合併後もしたたかに地域づくりに頑張っている。

A-3 ふるさと吉田村で印象に残ったことは

	回答数	構成比
(1) 記載あり	21	75.0%
無回答	7	25.0%

- リーダーが若く（社長）また、宣伝課長が明るく、説明が分かりやすく好感が持てた。
- 事業が波に乗って継続していくように思えた。
- たたら文化、町民の起業など。私の地区が目指すモデルではと感じた。
- 株式会社での運営はすごい。
- 株式会社立ち上げ
- それぞれに苦労されていることが分かった。
- 若者がどのくらい本気で住んでいる所に心を置いているか知りたい。
- 醤油のおたまはん、3年前くらいから利用しています
- 地域住民との話し合いでの問題解決。
- 給与を選ぶか地域の愛着を選ぶか（働く人）
- 百聞は一見に如かず。何回も聞くより一回見るとよくわかる。特産品を〇〇化して加工し、自然食品として一生懸命取り組んでいる思いが伝わった。
- 6次産業化の成功例だと思う

- 山又山あまりにも田舎！
- たたらを活用した観光への取り組み。
- 商品づくり
- 3セクで運営されていること。すべての社員が地域の人であること。生産から加工販売まで自分たちで行っていること。
- 30～40歳代が多いということは良いなあと思います。
- 情報発信について。
- 商品の販売方法
- スタッフが若い
- 30年間にわたり行政がお荷物になっていた事業を受けて、補助金に頼らず地域貢献を社是として取り組んでいる姿！せっかく来たのに街並みを歩く時間がなかった。竹下酒造にもよってほしかった。

A-4 波多コミュニティ協議会で印象に残ったことは

	回答数	構成比
(1) 記載あり	19	67.9%
無回答	9	32.1%
○ 若者の意見が少なく大変であること。若者のやりたい意見が聞かれない事は、どの地区の協議会でも同じと感じた。今後の課題は若者の出やすい場を作ることが大切である。		
○ 先行きが見えないように思えた。		
○ 買い物ができない人たちへの対応。交通を賄う事業など、日光地区を重ねた思い。		
○ 月並みの労務と思う（これが普通）		
○ それぞれに苦勞されていることが分かった。		
○ 老人しか住んでいないように思えた。もっと町や市が本気で考えないと波多が消滅するのでは。		
○ 役員がよくやっている		
○ 色々の商品を作られているのがよかったです。		
○ ふれあい号無料運行		
○ マーケットの実行について参考になった。		
○ 住民意識を積み上げ今日に至っている。		
○ どこも同じような問題を抱えている。少し高齢化や農業問題など。それでも地域の〇〇〇頑張っている様子が分かった。		
○ 住民の意見・ヒアリングの方法。防災体制。		
○ マーケットの活用。人口減少を食い止めるための努力。		
○ 売店の運営		
○ コミュニティの場にマーケットを作ったこと。たすけ愛号の定額がNGなら、はたマーケット利用会員費1,000円をもらったらどうか。		
○ 課題は多いかもしれませんが、IT関係、ネットなど整備すると、若い人を呼べるかも。		
○ 外部へのアピールが弱い		
○ 限界地域で対処療法的地域づくりに取り組んでいるが、日本の1次産業施策のツケの部分を負っていて、地方創生とは名ばかりと感じた！		

A-5 参加費用について

	回答数	構成比
(1) 高い	2	7.1%
(2) ちょうどいい	22	78.6%
(3) 安い	4	14.3%
無回答	0	0.0%

A-6 視察先の場所について

	回答数	構成比
(1) 遠い	1	3.6%
(2) ちょうどいい	24	85.7%
(3) 近い	2	7.1%
無回答	1	3.6%

A-7 視察実施月について

	回答数	構成比
(1) 7月でいい	27	96.4%
(2) 別の月がいい	1	3.6%
無回答	0	0.0%

○ 1月～3月

A-8 視察実施曜日について

	回答数	構成比
(1) 平日でいい	23	82.1%
(2) 休日がいい	4	14.3%
無回答	1	3.6%

A-9 今後区長協議会で視察してみたいところは

	回答数	構成比
(1) 記載あり	8	28.6%
無回答	20	71.4%

- 事務局に任せる
- お任せします。
- 特にないが、我が町と同じような問題についてどのように対策しているかというようなところ。
- 今は思いつきません。
- 今後農業も法人化や集落営農等に進む。このような取り組みをしている先進地を。
- 活性化のためにも、売り上げの協力になるような努力している店、施設。鳥取市のコーヒー屋めぐり。
- 山陰
- 行政に頼らないで自立している地域や、地域づくり大賞などを受けたところなど。

A-10 その他意見があれば記入してください

	回答数	構成比
(1) 記載あり	8	28.6%
無回答	20	71.4%

- 伯耆町の集落が衰退しないように努力してください。例として、民間から優秀な人材を採用して、新しい知識や発想を得ること。
- 参加者が30名いたので安心した。
- お世話になりました。
- どのような視察、コミュニティでも参考になる。
- 区長さんからお話をいただき参加いたしました。今後何かと話し合いたいです。ありがとうございました。
- 区長は1年毎にかわるので視察等の事は年初めに相談したほうがよい。
- 毎年計画してほしい。
- 参加者の交流を深める意味でも、参加者名簿くらいはあってもいいのでは。バスの中での研修する意味でも、現地の人に乗ってもらって、地域の紹介などしてもらったらよかった。バス代視察費は協議会負担で、参加者は昼食代のみ負担でいいのでは。より多くの人が参加しやすい休日がよい。